

サイバーポリスゲーム(組織版)マスの目の解説

<p>[01] 機密事項とは、組織が保有する情報で外部に公開することが望ましくない情報です。個人情報や顧客情報、新製品の情報などが該当します。SNSを使う場合には組織におけるルールを守って、情報漏えいがないように利用しましょう。</p>	<p>[04] 公用端末で許可なく私用のアプリをインストールしたり、サービスを利用することは、あまり望ましい管理体制ではありません。<u>所属する組織のルールをしっかりと確認し、そのルールに沿って行動しましょう。</u></p>	<p>[06] DX：デジタルトランスフォーメーションの略です。デジタル変革、とも言われます。身の回りのさまざまなサービスをデジタル技術で便利にしていく世の中の流れを指します。</p>
<p>[08] それぞれの組織では、法律（個人情報保護法）を守るために、組織メンバーや顧客の個人情報をどのように管理するかを決めた管理規定があります。個人情報を扱う場合には、それらの内容をよく熟知しておくことが大切です。</p>	<p>[09] 従業員がイタズラ行為などを動画に撮り、それをSNSに投稿する行為が増えています。顧客や世間からの信頼を低下させたり、株価などにも影響するので、<u>事前に研修などを行い、問題投稿がないように対策をすることが大切です。</u></p>	<p>[11] 在宅勤務や働き方の多様性などから、私用端末で業務を行う組織も増えてきました。<u>私用端末のOSやアプリもアップデートを行い、常に最新にしておくことで、セキュリティ上のトラブルを未然に防ぐことができます。ぜひ対策を！</u></p>
<p>[14] 同僚といえどもパスワードを教えるはいけません。また、同僚になりすました犯罪者が電話やメールなどでパスワードを聞き出し、その情報を使ってサイバー攻撃を行う例もあります。<u>パスワードは絶対に教えないようにしましょう！</u></p>	<p>[16] あいち情報セキュリティ五箇条 一、まず知ろう 被害事例や その原因 二、その情報 あなた個人の ものじゃない 三、パスワード 英・数・記号で 複雑に 四、そのメール 開く前に 確認を 五、その異変 一刻も早く 報告を</p>	<p>[17] すべてのサービスで同じパスワードを使うパスワードの使いまわしは、大変危険な行為です。仮に1つのサイトでパスワードが漏えいすると、他のサイトも攻撃されてしまいます。<u>パスワードは利用するサービスごとに設定しましょう！</u></p>
<p>[20] メールの添付ファイルを利用したマルウェア感染が増えています。また、メールのリンク先にアクセスさせて、情報を盗み取るフィッシング被害も多発しています。<u>添付ファイルはすぐには開かない、リンクはすぐに押さない、を心がけましょう！</u></p>	<p>[21] 人間は誰でもミスを犯します。しかし、落としたPCから情報漏えいが発生することもあります。<u>個人情報が漏えいした場合は、組織は個人情報保護法に基づき所管部局に報告する義務があります。必ず所属組織にミスを報告しましょう。</u></p>	